

第66回名古屋矯正管区教誨師研修大会実施結果報告書 (JKA 競輪補助授業)
標記について、令和4年4月14日付け貴連盟事務連絡「補助事業研修会支出
証拠書類及び研修会事務処理方法について」に基づき、下記のとおり報告します。

記

- 1 実施年月日
令和4年12月7日 (水)
- 2 実施場所
フレックスホテル 3階 鳳凰の間
三重県松阪市中央町36-18
- 3 目的
所属教誨師の宗教教誨に関する研究協議の促進を図り、さらに相互の親睦
を図ることを目的とする。
- 4 参加者 65名
教誨師56名 矯正施設関係者等9名
- 5 内容
(1) 大会式典 13:00~13:40
(2) 基調講演 14:00~16:00
演題 「優しい心を育むには一脳科学から見たヒント」
講師 予防医療研究所代表 磯村 毅 氏
- 6 研修の成果
本大会は、「新しい時代と共に」を大会テーマに、教誨師の果たすべき役割
について再考し、効果的な教誨、対象者の想いや言いたいことを聞く技術につ
いて研鑽すべく、「想いを汲みとる宗教教誨」をサブテーマとして実施した。

(1) 新型コロナ禍における大会開催

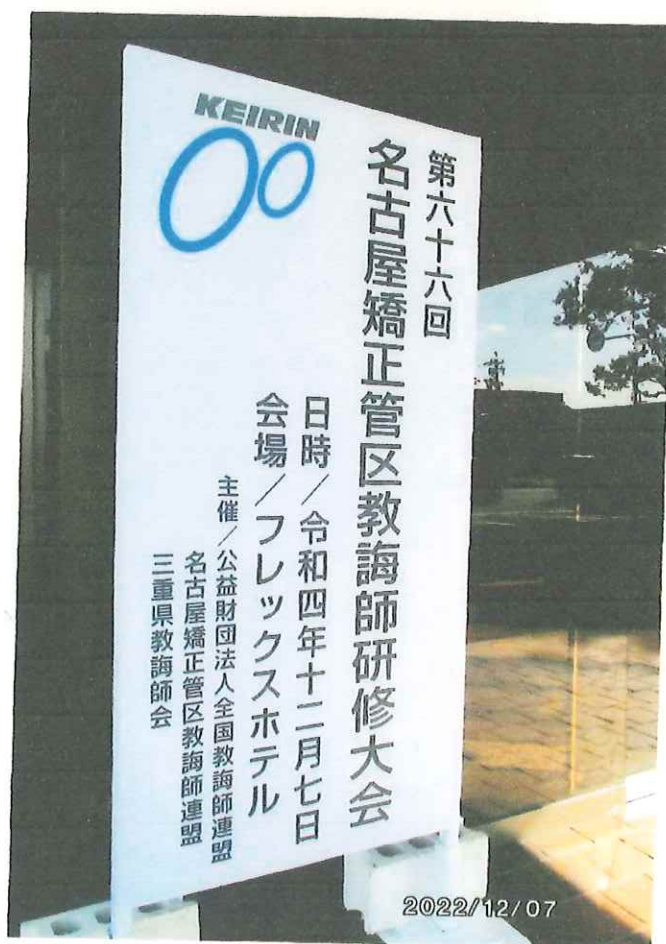
本大会は、令和2年3月から新型コロナウイルス感染症の感染拡大が始
まって以来、地方教誨師会が担当開催する最初の大会である。その開催につ
いては、新型コロナウイルス感染症拡大の状況下でも実施できるように、マ
スク着用・手指やマイク消毒の徹底や、研修員の席間隔を広くとる等の基本
的感染症対策を講じるとともに、1泊から1日研修への変更、実施時間の短
縮、研修員同士の接触時間の短縮を行うなどして、会場での新型コロナウイ
ルス感染者発生を防止しながら、コンパクトな形式で実施した。

(2) 基調講演

講師として、予防医療研究所代表の磯村毅氏を迎え、「優しい心を育むに
は一脳科学から見たヒント」と題し、若年世代を中心として発生している、
スマートフォンやゲームの依存症についての理解とその重大性、それらが
脳や行動、認知等に与える影響と対策についてご講演いただいた。



教誨師大会会場のフレックスホテルの外観



教誨師大会会場ホテル玄関の立て看板



教誨師大会会場演台



教誨師大会会場風景



名古屋矯正管区教誨師連盟会長 式辞



全国教誨師連盟総裁メッセージ（副理事長代読）



名古屋矯正管区長表彰



矯正局長 祝辞（三重刑務所長 代読）



名古屋矯正管区長 祝辞



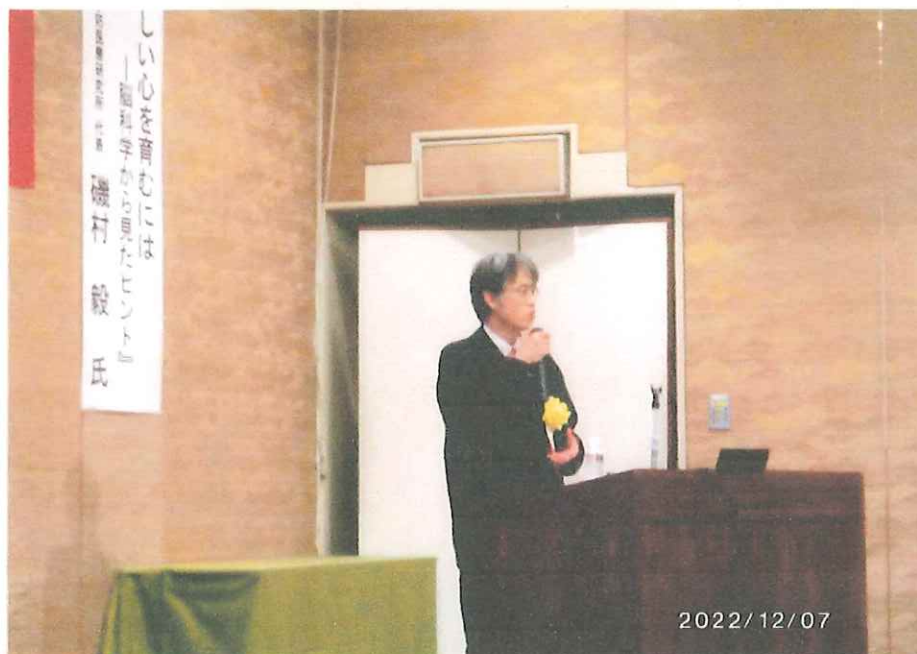
矯正協会長 祝辞 (宮川医療少年院長 代読)



三重県教誨事業協力会長 祝辞



基調講演「優しい心を育むには一脳科学から見たヒント」



基調講演講師 磯村 毅 氏



基調講演実施状況



基調講演実施状況



基調講演内容



基調講演質疑応答



基調講演質疑応答



名古屋矯正管区教誨師連盟総会 連盟理事及び事務局員



名古屋矯正管区教誨師連盟総会 実施状況